

# 教育しずくいし

## 力強く響く 太鼓の音色 受け継がれる雫石小学校独自の伝統「青空太鼓」

—平成28年度雫石町教育振興運動実践交流会—

※標記交流会は12月3日(土)に開催しました。3ページで教育振興運動の取り組みを紹介しています。



クイズとアンケートに答えて、雫石の美味しいものを当てよう！  
協賛懸賞クイズ・知ってる？「雫石の歴史」(4ページ)



正解者の中から3名様に進呈します。

〈今月のプレゼント〉  
めんやひろく  
麴屋美麓さんおすすめ  
「黒ラーメン」



### 〔CONTENTS〕

- ★できごと紹介(11~12月のトピックス)… 2
- ★特集(今年度の教育振興運動を振り返る)… 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報…4~5  
図書館/懸賞クイズ/地区公民館の取り組み/  
教育情報(教育委員会表彰者の紹介)
- ★教育行政・学校情報……………6~7  
定例会リポート/シリーズ「輝」等
- ★対談・編集担当「K」の小部屋…………… 8



## 〔11月11~14日〕横手智江美さん 全日本シニアバドミントン選手権大会4連覇達成！



東京都八王子市を主会場に開催された「第33回全日本シニアバドミントン選手権大会」女子シングルス45歳以上49歳以下の部門で、横手智江美さん(上町三行政区)が優勝し、30回大会から4大会連続で優勝を収めました。

同部門には51人が出場。その中で横手さんは、全5試合中4試合でセットスコア2-0のストレート勝ちを収める完勝で、見事表彰台の頂点を極めました。

## 〔12月3日〕平成28年度上半期教育委員会表彰式

この表彰は、町の教育及び文化の発展に著しく寄与した個人・団体に対して行うものです。今年度も2期に分けて実施し、今回の表彰では町内8団体と6人(個人)の方々が晴れて受賞されました。

受賞者名と受賞理由は、5ページに掲載しています。



## 〔12月10日〕雫石町婦人会結成10周年記念式典・祝賀会



挨拶を述べる佐々木智恵会長

前身の雫石町婦人団体連絡協議会から、平成19年に再結成された雫石町婦人会の10周年を祝う催しが、中央公民館で開催されました。功労者5名の表彰の後、アトラクションでは臼澤みさきさんがトークを交え5曲を披露しました。また、記念講演では、黒石寺(奥州市水沢区)の住職である藤波洋香さんから、女性ならではの苦労や悩みなどを自身の体験談を交えユーモアたっぷりに話していただきました。午後には記念祝賀会も行われ、会員のみなさんは、これまでの活動を振り返りながら、今後に向け気持ちを新たにしました。

## 〔12月13日〕東京アカデミック管弦楽団による学校芸術鑑賞コンサート

雫石町中央公民館野菊ホールにおいて、町内の小学校1~5年生を対象に「雫石町学校芸術鑑賞コンサート」を開催しました。

今回で3回目になるこの事業は、「雫石町の子ども達に上質の音楽を」と一般社団法人東京アカデミック管弦楽団の代表理事の七澤英貴さんのご好意により実現しているものです。七澤さんは、アニメ映画「崖の上のポニョ」「千と千尋の神隠し」等のオーボエ奏者であり、雫石町の観光大使も務められています。

コンサートは、クラシック音楽をはじめ、低学年にも馴染みのある「さんぽ」などのオーケストラによる生演奏、弦楽器や管楽器などの楽器紹介、指揮者体験コーナー、そして会場が一体となった全体合唱など音楽を堪能できるプログラムがたくさんあり、素晴らしいコンサートでした。



オーケストラの生演奏



貴重な体験となった指揮者体験コーナー

## その他、こんなことがありました…

〔4日〕雫石町卓球大会兼第36回雫石町行政区対抗卓球大会 〔22日〕町内小学校終業式(雫石小・七ツ森小・下長山小・西根小・御明神小・橋場小・大村小・南畑小・安庭小) 〔23日〕雫石中学校終業式 〔26日〕上長山小学校終業式



今年度の教育振興運動は、「テレビ・ゲーム消し、家族一緒に読書や勉強！」をスローガンとして、4月から、協議会と各実践区でさまざまな取り組みを行ってきました。

年度末まではまだ期間がありますが、先月開催された実践交流会までに、展開してきた取り組みを紹介します。

**【メディアとの付き合い方を考える取り組み】**

**①啓発ポスター・チラシの作成と配布**

「行動しなければ変わらない No Action, No Change !」を合言葉に、関係機関掲示用ポスターと世帯配布用チラシを初めて製作しました。

「ノーゲームデー」「家読10(うちどくテン)」「メディア標語」の3つのチャレンジを推進することと、家庭・学校・地域それぞれの場での関わり方を解説しています。



**②メディア標語コンクール**

テレビ・ゲームやスマートフォンなど、メディアとの付き合い方を考えるきっかけとして、これまで実施してきた「家読標語コンクール」に代わり初めて実施しました。

町内の小学生を対象に標語を募集し、応募総数510点から12点を入選作品として表彰しました。入選作品は、来年度の「教育しずくいし」表紙で1点ずつ紹介します。

**【読書大好き雫石っ子推進への取り組み】**

**①親子読書カード「我が家おすすめの1冊」**

夏休みの機会を利用して「家族そろって読書」の機会をつくり、家族のコミュニケーションを深めることを目的に、今年も町内小・中学校と雫石高等学校の協力をいただき実施しました。

カードの一部は、各学校からお借りして11月12日～12月4日の期間、中央公民館ふれあい広場で展示しました。



我が家おすすめの1冊展の様子

**②第10回雫石町親子読書のつどい**

「本の楽しさを伝え合おう！」をテーマに、11月12日、中央公民館で開催しました。幼児から小学校高学年まで、年齢に合わせた読み聞かせおはなし会、本場モンゴルの馬頭琴奏者であるバヤラトさんの奏でる音色にのせて語ったスペシャルおはなし会、方言クイズも交えた雫石の昔語りを行いました。約220人の参加者が本の魅力をたっぷり味わえる一日となりました。

**【各実践区の特色ある取り組み】**

町内の各小・中学校と雫石高等学校実践区では、上で紹介した「メディアとの付き合い方」「読書推進」の他にも、さまざまな取り組みを行っています。ふるさと学習や民俗芸能の伝承活動、農業体験、清掃活動、あいさつ運動、健康づくり、体力づくりなど、各実践区の実情や課題に合わせ、地域の皆さんが深く関わりながら活動を展開しています。皆さんがお住まいの実践区の活動はご存じですか。

教育振興運動は、地域で子どもを育む運動です。雫石っ子の健やかな成長のため、皆さんのご協力とご参加をお願いします。

**【問い合わせ】** 生涯学習課 (692-4181・中央公民館)

今月の一冊・イベント情報 ー 栗石町立図書館 ー

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『SOSツキノワグマ』

東根 千万億 / 著 (岩手日報社)

岩手の森は、ウサギの足跡も、野鳥のさえすりも少ない「沈黙の森」になってきたと警告を発する著者による、森の王者ツキノワグマをテーマに扱った一冊です。

著者は、ツキノワグマの生態を調べ、狭まる生活圏の実態を克明にし、作中で人との共存への道を問います。

なお、著者の東根千万億氏は栗石町出身です。ぜひ図書館で読んでみてください。



お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】 9:00～17:00

(水・金曜日は18:00まで)

【1月・2月の図書館休館日】

1月16、23、30日

2月6、13、20、27日



2月1日～14日は第57回岩手の読書週間です。

スローガン

「きこえるよ みつけてほしい 本のこえ」

聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 1月28日(土) 10:00～10:30 場 町立図書館

「はたらきもののじょせつしゃけいてい」

バージニア・リー・バートン/著

紙芝居「雪わたり」宮澤 賢治/著他

乳幼児対象 たんぽぽおはなし会

日 1月19日(木) 10:30～11:30 場 中央公民館

・えほん「きつねやまのよめいり」

・紙芝居「てぶくろをかいに」他

パネルシアター、工作は、当日来てからのおたのしみ。

乳幼児対象 つどいの広場「たんぽぽおはなし会」

日 2月6日(月) 10:30～11:00 場 健康センター

「本のこうかんひろば」を開催します

読まなくなった本を持ちこんだり、読みたい本を持ち帰ったり、もちろん両方でもどうぞ。

【期間】 2月3日(金)～2月13日(月)

【場所】 中央公民館 1F ふれあい広場

【おねがい】

①マンガ雑誌や週刊誌及び書き込み・落書き等をしている図書を持ち込みはご遠慮ください。

②図書を持ち込みは、こうかんひろば開催期間中にお願ひします。

忘れた頃に  
やってきた!

クイズとアンケートに答えて、栗石の美味しいものを当てよう!

協賛懸賞クイズ・知ってる? 「栗石の歴史」

【問題】 昨年10月21日、小岩井農場内の建物21棟が国の重要文化財指定答申を受けました。明治24年開場の小岩井農場ですが、「小岩井」の名前は、共同創始者3人の頭文字を1文字ずつ取って付けられました。

日本鉄道会社副社長の小野義真、三菱社社長の岩崎彌之助と、もう1人、鉄道庁長官の誰でしょうか?

(ア)井上勝 (イ)井上相子 (ウ)井上負

【協賛懸賞品ご提供者】

めんやびろく 麵屋美麓 (栗石町千刈田7-3/TEL692-1399)

ご提供ありがとうございました!

正解者の中から抽選で、「黒ラーメン」を3名様に差し上げます。

【応募要項】 はがき・FAXまたはメールで①答え ②郵便番号・住所 ③氏名(当選時、本名掲載を希望しない場合ペンネームを併記) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥今月号の感想 ⑦今後取り上げてほしいテーマなどを記入し、1月27日(金)(必着)までに生涯学習課「教育しずくいし」担当あてに応募してください。応募は1人1回限りとします。

・はがきのあて先: 〒020-0555 栗石町上曾根田114

・FAXのあて先: 019-692-4183

・メールのあて先: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

クイズの正解と当選者は2月号で紹介いたします。お楽しみに!

## 創作の楽しさを伝える『作品展』

御所公民館では、毎年3月に『作品展』を開催しています。御所地区で活動している同好会や社会福祉施設等で制作された作品、御所公民館が主催する各教室の作品を展示しています。

昨年度は、御所保育園の工作や編物教室の皆さんのセーターやベスト等の編み物など、大会議室いっぱいに個性豊かな作品をたくさん展示することができました。

今年度も3月に『作品展』を開催いたしますので、ぜひ御所公民館にお越しください♪

過去の作品展の様子



## ☆作品展のお知らせ &amp; 作品募集☆

今年度も下記の日程で作品展を開催します。また、開催するにあたって、作品を出展して下さる方を募集しています。

詳しくはお気軽にお問い合わせください。

**日時** 3月11日(土)～13日(月) 9:00～17:00

**場所** 御所公民館 大会議室

**募集対象者** 御所地区在住または勤務している方

## 生涯学習・文化芸術・スポーツのページ 心豊かに暮らせるまちへ… 教育情報

## 紹介

## 平成28年度上半期教育委員会表彰式 受賞者

〔受賞者（個人・団体名）及び受賞理由 ※敬称略〕

- 佐々木 響子〔粟石小5年〕(第40回ピティナ・ピアノコンペティション東北日本弘前地区本選ソロ部門C級本選第1位ほか)
- 松原 ひより〔粟石小5年〕(2016カワイうたのコンクール東北大会 小学校3・4年生コース 銀賞及び奨励賞)
- 須藤 駿〔粟石中3年〕(第39回東北中学校柔道大会 男子個人戦90 kg 超級 優勝ほか)
- 谷地 望〔粟石中3年〕(第39回東北中学校柔道大会 女子個人戦70 kg 超級 優勝ほか)
- 粟石中学校男子バレーボール部 (第46回東北中学校バレーボール大会 優勝ほか)
- 粟石ドリームズ〔町内4つの野球スポーツ少年団に所属する6年生で結成された混成チーム〕(第6回東北少年選抜野球大会 優勝)
- 粟石町ジュニアリーダーズクラブ「SKY」(中学生・高校生による自主的なボランティア活動団体として、平成18年に設立。富士市粟石町交流事業をはじめ町内で開催される各種事業にも積極的に参加し、青少年の社会参加活動の推進に大きく貢献)
- 舩澤 茂 (粟石町社会教育委員として、多年にわたり町の社会教育の推進に尽力)
- 目時 美帆子 (粟石町社会教育委員として、多年にわたり町の社会教育の推進に尽力)
- 粟石町国際交流協会 (平成4年に設立され、パート・ヴィンブフェン市及びネッカーズルム市と友好都市関係を締結するなど町の国際交流事業に大きく貢献)
- 粟石中学校御所地区 PTA (昭和46年に発生した航空事故を後世に伝える重要な役割を担うとともに多年にわたり慰霊の森の清掃活動をするなど町の環境美化活動に大きく貢献)
- 宗教法人上和野馬頭観世音 (多年にわたり上和野馬頭観世音本堂並びに旧堂を適切に維持管理してきたことにより、平成28年8月1日に本堂並びに旧堂が国登録有形文化財に登録)
- 滴石史談会 (昭和41年に設立され、多年にわたり郷土史の研究に取り組み社会教育の振興発展に大きく貢献)
- たんぽぽおはなし会 (昭和62年以来、多年にわたり子どもの読書活動の推進に尽力)

## 教育委員会定例会リポート (11-12月)

—— その1 議案編(12月定例会) 12月定例会で審議された議案はありませんでした。 ——

—— その2 質疑応答編(11月) ——

11月の定例会では、教育委員会表彰者推薦の経緯、12月議会定例会の一般質問の内容、栗石中学校スーパーエコスクール改修等工事の現状、統合準備委員会の進捗状況、御所小学校の運動着及び上履きの選定方法、親子読書のつどいの開催状況についてなどが話し合われました。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

### 報告 栗石男子駅伝 躍進！ 第24回全国中学校駅伝結果(敬称略)

12月18日、滋賀県希望が丘文化公園で行われた第24回全国中学校駅伝において、栗石中学校男子が18位と健闘しました。前回の全国大会の経験を活かし、今回は前回よりも順位を8つ上げる力走で躍進し、全員が最大限の力を発揮した結果となりました。

【男子(6区間18km)】栗石 18位(58分44秒)

(杉田真英、横欠秀斗、柿木奎又、高橋優斗、鷲見太一、下又奎人)



栗石中学校男子駅伝チーム

### 報告 小学校統合に向けた取り組み(第8回)

学校教育課では、小学校統合に向け、御所・御明神・西山地区に「小学校統合準備委員会(以下、「準備委員会」とする。)を組織し、委員を委嘱して統合に係る具体的内容を協議していただいています。今回は、12月末までの進捗状況を地区ごとにお知らせします。

#### 御所地区

- ・第1専門部会「校名及び伝統文化等継承等検討部会」  
校歌の歌詞及び校章について1月からの公募決定。次回の専門部会会議は2月15日(水)に開催予定。
- ・第2専門部会「施設整備及びスクールバス運行等検討部会」  
1月12日(木)に部会会議を開催し、施設整備箇所やスクールバスの運行経路について協議。
- ・第3専門部会「学校経営等検討部会」  
12月16日(金)に安庭小学校で会議を開催し、新しい運動着及び靴(上履き)が決定。

#### 「栗石町立御所小学校」の校歌の歌詞と校章のデザインを募集します

御所地区小学校統合準備委員会では、児童、地域、学校とで共に創り上げていく想いを歌詞や校章に取り入れ、永く親しまれる校歌及び校章にしたいと考えています。

**応募資格** 栗石町在住及び町内に通勤・通学する人、本町出身の方

**応募期限** 2月10日(金)まで

**募集内容** **〈校章のデザイン〉** 御所小学校のイメージや地域性などを取り入れたデザインとデザインの説明。

**〈校歌の歌詞〉** 歌詞の中に入れたい言葉やフレーズ。

※校歌の作詞は、地域文化事業や学校教育の場をメインに活動している東京アカデミック管弦楽団の代表で栗石町観光大使の七澤英貴さん、作曲は、指揮者・作曲家として幅広い活動が大きな注目を集めている平井秀明さんへお願いする予定となっています。皆さんから応募していただいた言葉やフレーズを取り入れながら製作していきます。

○詳しくは、栗石町HPをご覧ください。か、学校教育課(692-6412)までお問い合わせください。

#### 御明神地区

- ・第4回準備委員会を1月中旬に御明神公民館にて開催予定とし、統合に使用する校舎及び時期について協議したのち決定。

#### 西山地区

#### 12月6日(火) 小学校見学及び第3回準備委員会

- ・上長山小⇒西根小⇒下長山小を順番に見学。
- ・下長山小学校にて第3回準備委員会を開催。各小学校のメリット・デメリットについて意見交換。次回の第4回準備委員会を1月18日(水)西根小学校にて開催。

シリーズ「輝」  
No.139

笑顔あふれる「ふれあい農園」

校長 千葉 愛子

大村小学校では、学校の敷地内にある「ふれあい農園」で農業体験活動を行っています。

5月、農園の耕しや元肥撒布を地域の方に協力して頂きます。運動会が終わると、いよいよ栽培活動開始です。

まず、育てる野菜を子ども達と相談。そして、種まき、苗植えをしました。そこには、長寿会の方々や児童のおばあさん達が足を運んでくださいました。種まきをする子ども達の傍らで、晴天の下、汗びっしょりになって、びっしり生えた雑草畑を整然とした見事な畑の姿に変身させてくださいました。

子ども達は毎朝、水やり・雑草抜きなどのお世話を続けてきました。そのおかげで夏にはブロッコリー、枝豆、スイカ、メロン、なす、ピーマン、ミニトマト…秋には、サツマイモ、大根、白菜、こまつな、春菊、ほうれん草など20種類近くの野菜を収穫しました。

サツマイモの収穫時には、大村へき地保育所の園児も一緒。小学生と一緒にちっちゃい手で大きなお芋を持つ光景は微笑ましいものでした。

また、おばあさん達からは、りっぱに育てた大根と白菜を材料に漬け物の漬け方を教わりました。

「ふれあい農園」での活動は、大村小学校の自慢の一つとなりました。



地域の方と一緒に農園づくり



「大村へき地保育所の園児と一緒に収穫」日々のお世話で豊かに実りました。



漬物の漬け方を教わる子ども達

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



4年 村田 桃華  
「思い出の校舎」

○この絵は、夕日が見える校舎を描きました。どの位置から見える校舎を描こうかと迷いました。大村小学校のシンボルのひとつ、「柏の木」も入れ、本物に見えるようにがんばりました。3月で閉校になってしまうので、思いを込めて描きました。

◆図工の時間に描きました。今年度で閉校になってしまうので、思い出の校舎を絵で残そうとがんばっていました。チャイムが鳴っても、チャイムの音が耳に入らないほど集中して描いていたのが印象的でした。柏の木がよいアクセントになった作品に仕上がりました。



4年 高橋 来夢琉  
「くもの巣ハウス」

○工作でがんばったことは、木をグルーガンで付けたことです。難しかったことは段ボールに砂をちらしてグルーガンを使いながら校庭風に見えるようにしたこととです。工夫したところは、グルーガンの「のり」をくもの巣みたいにしたこととです。3Dみたいな作品にできたので満足です。

◆大村小学校の校庭には、様々な木があります。その木の「葉」「実」「枝」等を集めて、オリジナルの作品を作ることになりました。季節はちょうど秋だったので、たくさんの収穫物から想像を膨らませ、ハウスに仕上げました。グルーガンの使い方も上手にできていて、驚かされました。



6年 村田 和久  
「ナップザック」

○ほくがナップザックをつくる時に気をつけたことは、ミシンで縫ったので、布からはみ出さないようにしたこととです。大変だったことは、ひもを通すときに、引っかかってしまい通すのに時間がかかったことです。このナップザックをいろいろな時に有効に活用していきたいです。

◆家庭科の時間に作りました。とても作業が丁寧で、ミシン糸がピシッと真っすぐなのが、和久さんらしいと思います。ちょっとでも曲がってしまうと、やり直しをするほど、作品に愛情を込めて作った作品です。

## 聞いてきました! シリーズ対談・編集担当「FK」の小部屋

〈通算第22回 K編第10回〉

地域おこし協力隊（農業振興支援員） 三宅 博都さん



三宅さんは千葉県から地域おこし協力隊（農業振興支援員）として、雫石町へ移住し、町の基幹産業である農業の基盤強化支援と魅力発信の担い手として尽力していただいています。今回、雫石町民劇場のメンバーの一員として出演されるということで、お話をお伺いしました。



**（K）町民劇場に参加したきっかけを教えてください。**

**（三宅 博都さん（以下：三））** 私は農林課の地域おこし協力隊員ですので、同じ課の方から誘われたのがきっかけです。あとは色々

なことに挑戦してみたかったですし、色々な人との新しい出会いを期待し、参加を希望しました。

**（K）参加して良かったこと、嬉しかったことはありますか。**

**（三）** 身内がなく、頼れる人がほとんどいない雫石に家族4人で来ました。そのため、町民劇場は貴重な出会いの場です。練習を通して多くの人に出会えるというのは、素直に嬉しいです。

**（K）メンバーの皆さんとの練習はどうですか？**

**（三）** 色々とお世話になっています。私は初めての参加ですが、皆さん毎回出演されている方が多く、リピーターが多いことに驚かされました。小学生なんかは私と比較してすごく上手なんですよ！

皆さん、移住したてで初参加の私に気をつけてくださって、嬉しいです。雫石の方は心配りがすごく上手で、その点も勉強させてもらっています。

**（K）参加する前と、現在で変わったことはありますか？**

**（三）** 最初は役を表現するのが難しかったです。あまり感情を表に出して何かやるということがなかったので難しかったん

ですが、徐々に皆さんが一生懸命やられている姿を見て、自分も変わっていかないといけないな、役として表現をしなくてはいけないなという変化はありました。



日々の練習に励むメンバーの皆さん

**（K）町民の方と関わる機会が多くなったと思いますが、その辺りはどうですか。**

**（三）** 皆さんお忙しい中で、本当に一生懸命取り組んでいて、正直、感心させられました。あと、私は岡山県出身ですが、地元では住民が劇をするという文化がなかったので、こういう文化があるんだと大変感心しました。文化面でも気づきがあり、色々な面で町民の方から新しいことを吸収できました。

**（K）町民の皆さんに伝えたいことはありますか？**

**（三）** 雫石には他の地域にはない素晴らしい文化が残っていますので、1つでも多く知ってもらいたいです。フェイスブック等で情報を発信し、文化・教育の面からも雫石は素晴らしいところがたくさんあるということをアピールしていきたいです。新しく雫石に移住してきた私が参加することで、一人でも多くの方に雫石の文化に興味を持っていただけるきっかけになればと願っていますし、少しでも町内外の人に雫石の魅力を知ってもらいたいなと思っています。

**（K）貴重なお話ありがとうございました。**

### 第14回 雫石町民劇場「葛根田川の夕焼け」

<b>日時</b>	平成29年 2月11日(土) / 2月12日(日) 14:00開演 (開場13:30)
<b>場所</b>	中央公民館 野菊ホール
<b>入場料</b>	一般 1,000円 (当日1,200円) 高校生以下無料 (ただし整理券が必要です) 入場券は中央公民館・各地区公民館・村上写真館にて販売しています。 ※未就学児の入場はできませんが、無料託児室を開設しています。
<b>問合せ</b>	中央公民館 (692-4181)

### — あとがき —

あけましておめでとうございます。2016年はたくさんの方々のおかげで、なんとか乗り切ることができたなあ、というような1年でした。周りの皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。今年の目標は、感謝する気持ちを忘れず、私もありがとうと言ってもらえるような、そんな1年にしたいです。(K)

新年あけましておめでとうございます。昨年は、広報編集や様々な行事を通じ、たくさんの方の経験させていただき一年があっという間に感じました！お正月は初詣や初売りなど外出の機会も多くなりますが体調を崩さないようにして、今年も新しいことにチャレンジできればと思っています。今年もよろしくお祈りします。(S)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2017(平成29)年1月号 (1月11日発行)

**編集・発行** 雫石町教育委員会 (担当:生涯学習課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地  
TEL 019-692-4181 (直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から **暮らしと行政** → **教育委員会** をクリック!